

保全会たより

第18号

保全会「総会」を開催しました

4月14日(土)、門田公民館で「第10回総会」を開催し、平成29年度活動報告・収支決算、平成30年度役員・活動計画が承認されました。(詳細な内容は総会資料をご覧ください。)

なお、総会に先立ち、『田んぼの学校』修了証書の授与が行われ、参加者を代表して井上結斗君に修了証書が手渡しされました。

また、保全会設立時から役員(会計と副代表)を務められていた前田薫さんが退任され、新しい役員(副代表)に前田佳寛さんが選任されました。若い力が加わり、将来も活動が継続し、地域の活性化につながることを期待します。

総会終了後に、中国四国農政局長表彰の「最優秀賞」受賞祝賀会を行いました。40名の参加があり、みんなで受賞の喜びを分かち合いました。

平成30年度が5年間の活動期間の最終年度になりますが、引き続きみなさんのご支援とご協力をお願いします。耕作放棄地をださないようにしてください。



◇平成30年度活動計画

(1) 農地維持活動(共同活動)

- 農地・水路・農道の点検活動・機能診断
- 草刈作業(農地畦畔、水路・農道の法面等)… 個人が定期的の実施
- 水路の泥上げ、藻の除去作業
- 農道の補修作業

*農道の草刈りや水路の泥上げなどの共同作業に日当を支払います。保全会まで連絡ください。

(2) 資源向上活動(共同活動)

- 取水口・落水口・進入路の修繕… H30年度春工事で完了しました
- 畦畔の再構築(畦なおし)
- 花の植栽活動=「ふれあいロード」の植栽
- ジャンボタニシの駆除
- 田んぼの学校(田植え、稲刈り、餅つき、正月飾りづくり など)
- そばの栽培、高齢者への年越しそばの配布
- 「保全会たより」の発行

(3) 資源向上活動(施設を長持ちさせる活動)

- 水路・農道等の補修・更新

たくさん参加をお待ちしています



H29年度の主な活動

◇門田区の総事

門田区で毎年行われている「総事」も保全会の共同活動の対象にしています。

- 7月9日(日) クリーン活動
- 9月17日(日) 秋の農道補修作業
- 3月4日(日) 水路の泥上げ・清掃活動
- 3月4日(日) 春の農道補修作業

**埴見川堤防の草刈り作業は、河川のため対象外です。*



◇農道の草刈り作業



平成29年度も果樹園地帯の農道草刈り作業を関係者の皆さんで実施していただきました。

- 長谷農道草刈り作業 6月18日(日)、8月19日(土)
- 天神谷農道草刈り作業 6月24日(土)、8月20日(日)

農道責任者や排水路責任者を中心に、関係者で施設の維持管理をお願いします。

◇ジャンボタニシの一斉駆除

7月8日(土)と8月5日(土)の2回、外来種のジャンボタニシ(スクミリングガイ)の一斉駆除を行いました。

1回目は水路などに生み付けられた赤色の卵塊を水中に落として回りましたが、長江川におびただしい数のタニシが生息しているため、2回目の駆除では、水路の底にいるタニシを足で踏みつけて駆除しました。

なかなか有効な手立てはありませんが、毎年続けていくしかないようです。



◇花の植栽活動



昨年に引き続き、プランターに花苗を植え付け、「ふれあいロード」に設置しました。

- 第1回(11月5日) ビオラ300株
- 第2回(12月3日) 葉ボタン150株

保全会で花の植栽をするようになってから、「ふれあいロード」を散歩する人の姿を多く見かけるようになりました。

◇「田んぼの学校」

「田んぼの学校」の活動は8年目となりました。
6月11日(日)、開校式を行いました。生徒は小学生17名です。

- 第1回授業 「田植え」(6月11日)
- 第2回授業 「看板づくり」(8月20日)
- 第3回授業 「餅つき」(11月12日)
- 第4回授業 「正月飾り、しめ縄づくり」(12月24日)



「稲刈り」は、台風が接近していたため中止しました。

田植えには、一ノ宮・米原宮司さんの家族の参加があり、初めての体験に大喜びでした。また正月飾りづくりでは、米原禰宜さんからしめ縄のお話をさせていただきました。

◇もち米の寄贈



昨年は、岡本隆夫さんのご好意により、水田を提供いただきました。

収穫したもち米の一部は、町内のこども園や社会福祉協議会へ寄贈しました。こども園の園児たちは、もち米の入った袋を重そうに抱えていましたが、大喜びでした。



社会福祉協議会への寄贈は、社協広報誌「ふくし湯梨浜」に掲載されました。

また、寿会へ提供したもち米は、初天神に紅白の「祝い餅」として配られました。

◇年越しそばの配布



昨年に引き続き、門田保険福祉会と協力して「年越しそば」に取り組みました。

一人暮らし高齢者(65歳以上)と二人暮らし高齢者(75歳以上)の方に、少しでも温かい年の瀬を迎えていただこうと、企画したものです。

12月29日(金)、手打ちの暖かいそばを配りましたが、みなさんからは「とってもおいしい」「身も心も温かくなった」と大好評でした。

◇水田の取水・落水口の修繕

平成29年度も水田の取水口・落水口の修繕に取り組みました。今回が最後の年であり、平成30年度の春工事も含めて、残っていた箇所



所の修繕を行いました。
施工ヶ所：取水口13ヶ所、落水口19ヶ所、進入路3ヶ所（施工者：土海建設）
平成23年度から修繕してきましたが、ようやく終了となりました。農家から感謝の言葉をいただくことがあり、やってよかったと感じました。

○全体修繕箇所数：取水口89ヶ所、落水口121ヶ所、進入路11ヶ所 ○総工事費：5百万円

◇農地・施設の補修・修繕

平成29年度は、次の補修工事を実施しました。

(1) 前田排水路護岸補修工事

○工事内容：矢板護岸 L=31m

○施工者：土海建設

水位がいつも高い水路ですが、法面が崩落する心配がなくなりました。今後も順次補修していく計画です。



前田排水路

(2) 長谷幹線農道補修工事

○工事内容：農道路面・路肩補修 L=30m

○施工者：平岡組

「立派になった」「安心して通れるようになった」など、感謝の声をいただきました。

※平成28年度から、工事区間の草刈り等、地元が工事に係わることが必要になりました。関係者の協力をお願いします。

*施設の補修希望があれば、保全会まで連絡ください。



長谷幹線農道

中国四国農政局との意見交換会



平成30年6月11日、中国四国農政局鳥取県拠点の支局長との意見交換会が行われました。門田地区が農政局の最優秀賞を受賞したため、活動内容や今後の活動、将来の営農体制等について、役員と2時間近く話し合いがもたれました。

特に、若い農業後継者が役員になっていることに強い興味を示され、現場の若い声を熱心に聞かれました。

＝編集後記＝

田植えがほぼ終わり、早苗が風になびく美しい農村風景が広がっています。農家の高齢化が進み、農地や施設の維持が難しくなっています。将来どうするかを、みんなで考える時期にきていると感じます。



活動を始めてから10年が過ぎました。現計画では活動期間は平成30年度までですが、皆さんの合意があれば、次の5年間も活動を継続することが可能です。(平成30年6月)